

かしわの木

運動会を通して学んでほしいこと

園長 片桐 由博

運動会がいよいよ今度の日曜日となりました。今年も全体で開催することが出来ることにほっとしています。しかし、問題は天気です。今のところの予報ではあまり芳しくありませんが、何とかグラウンドで開催できるように皆さんで願ってください。さて、明日が総練習ということで子どもたちも張り切っていますが、練習だけでなく各担任が一日の中でみんなが落ち着いて過ごす時間も作ってくれています。当日は全園児が参加できる運動会になってほしいと思っています。

さて、本園の運動会でのねらいは、①お友達との楽しい交流によって社会性を伸ばそう。②上手・下手、速い・遅いより、思う存分体を動かす楽しさを味わおう。③みんなで活動する時の「きまり」を守ることの大切さを学ぼう。の3点となっています。さらに、学年ごとの具体目標として下記のことを設定しています。

- 満3歳児：
 - ・友だちと一緒に運動会に参加する喜びを感じよう。
 - ・お兄さん、お姉さんたちが頑張る姿を観て、憧れをもち真似しよう。
- 年少児：
 - ・友だちから応援される喜びを感じ、意欲をもって参加しよう。
 - ・お兄さん、お姉さんたちが頑張る姿を観て、憧れをもち、真似しよう。
- 年中児：
 - ・友だちと協力する喜びを知り、大きな行事をやり遂げよう。
 - ・大きな声で応援したり、悔しい気持ちの子に声をかけたり他者を思いやる心を育もう。
- 年長児：
 - ・幼稚園最後の思い出になるよう楽しんで運動会に参加しよう。
 - ・悔しい気持ち、注目される気持ちなど、普段とは違う感情や高揚感を味わおう。

上記の目標の達成を目指すわけですが、どうしても子どもたちは「勝敗」にばかり関心が向いてしまいがちです。運動会当日に関しては、当然走るのが得意な子もいれば苦手な子もいますので、「最後まであきらめないで走る」、「自分の出せる力を精一杯出し切る」、「みんなで協力して行う」ということが大事なんだということを理解出来るような心を育てていきたいと思えます。また、年長児ともなると、「一位になりたい!」や「勝ちたい!」という気持ちは芽生えてくると思えます。そのような「上を目指そうとする意欲」「悔しいと感じ、次は絶対頑張る!」という気持ちも、今後成長していくうえで大事なことです。大切にしていきたいと思えます。

当日の応援 よろしくお願いいたします。